


No.75

2026 年
5 月 1 日

 その人らしくを大切に
 社会福祉士
 すこやか福祉会



住みなれたまちで



祝 新卒入職 介護職員



2026年度 入社式

2026 年 4 月 1 日「足立区勤労福祉会館」にて東都協議会入社式が執り行われました。昨年に続き今年も小雨が降る中、48 名の仲間を迎えることになりました。新卒介護職員は 7 名(内すこやか福祉会へ 4 名)入職しました。

会場には協議会に加盟する各法人から代表者が集まり、露木 東都協議会議長より、協議会の歴史や活動の紹介から「私たちの医療・介護を中心とする活動は、ただ病気を診断シケアするのではなく、病気や障がいがあっても住みなれた地域でそのひとらしく暮らせるようにという理念で取り組んでいます。協議会の職種は多様ですが、お互い敬意をもって接してください。職業に上下はありません。共に頑張りましょう。」という歓迎の挨拶の歓迎あいさつに続き、すこやか福祉会 葛飾やすらぎの郷 落合施設長がスライドを使い、新入職員に温かいメッセージを送りました。

式典につづき、民医連と協議会の組織と運営、医療安全・個人情報保護などの研修、青年協議会のレクリエーションで初日を終了しました。

これから共に協議会と地域の未来をつくる仲間として、職場全体で温かく迎え入れ、成長を支えていきたいと思ひます。



入社式の様子



祝 新卒入職 保育士



ハ潮かえで保育園
H.T さん

信頼される保育士
を目指して頑張ります!

社会福祉法人すこやか福祉会 2026 年度事業活動計画

★介護人材確保と地域共生社会の再構築

現在の日本の介護現場は、生産年齢人口の急激な減少と高齢化の加速という二重の衝撃により従来の仕組みでは地域の生活を支えきれない未曾有の危機に直面しています。東京 23 区の高齢化率は 21% (2024 年)と 2020 年比で▲0.5%低くなっていますが、これは「高齢者が減っている」のではなく、若年～生産年齢人口の流入が多いため割合が下がって見えるという構造で、将来的には 75 歳以上の人口の急増が見込まれています。このような構成の中で特徴的なのは一人暮らしの高齢者が多いことで、2050 年頃には高齢者世帯の約半分が一人暮らしになると予測され、社会的孤立や孤独死への対策が他の地域よりも緊急の課題となります。私たちがサービスを提供しているどの地域においても、その人を支える各介護保険サービスと共同組織を含めた地域の見守りや支えにより、利用者の外出機会の創出や心身の変化の早期発見を図り、地域として社会から孤立させない包括的な支援を継続していく事が重要です。

★保護者に選ばれる「魅力ある保育」の構築に向けて

現在の日本の保育事業は待機児童の解消を目指した量的拡大の時代を終え少子化の加速による選別と質の向上の時代へと移行しています。2025 年の日本の出生数は約 70 万人で前年比▲1.5 万人と 10 年連続で最小を更新し続けており、今後もしばらく少子化が続く可能性が高いと見込まれています。このような人口減少社会における生き残りをかけ自園の保育の本質を明確なブランドとして確立させる必要があります。他園にはない選ばれる理由を明確していくことと合わせて、保育・学童という単一の機能にとどまらず一時預かりや子育て支援など地域の多様なニーズに応じた多機能化を進めて行くことも重要になります。国の方針に従うだけの運営ではなく地域の暮らしを支えるインフラとしての役割を考えつつ、私たちの保育の魅力を発信し続け地域から選ばれる園を構築していかなければなりません。

★すこやか福祉会は 2026 年度事業活動計画として以下の課題に取り組みます。

- ① **第3次5ヵ年計画を羅針盤とした事業活動を進める**
 - ・個人の尊厳を核とした、継承と発展の医療・介護・保育の実践
 - ・他法人との関わりと連携強化
- ② **法人の健全な運営のために更なる発展を目指し法人幹部配置と事業活動を担う人材確保と育成を成功させる**
 - ・次世代を担う幹部の適正配置を進める
 - ・戦略的な人材確保と法人のブランディング
 - ・キャリアパスに基づいた人材育成
- ③ **民医連の社会福祉法人として求められる役割実践と事業整備**
 - ・社会の未来を創る活動の実践
 - ・地域分析に基づく「選ばれる事業」の構想
- ④ **経営分析をベースにした全職員参加の経営**
 - ・事業構造の見直し
 - ・経営改善対策
 - ・AIの活用

【常務理事 畑中 大吾】

東京の介護ってすばらしいグランプリ
2025 写真部門最優秀賞受賞



「えい！やー！！」
デイサービスセンターすこやか

「浄信寺」へお出かけ

小規模多機能サービスひまわりの家



少しずつ暖かい日が増えてきたところで千葉県流山市東深井にある浄土宗の寺院「浄信寺」までお出かけしてきました。

多様な種類の梅の花は終わっていましたが、お庭は変わらず綺麗にお手入れされ景観は素晴らしいものでした。本堂の地下に大きなホールがあり、お庭散策の後はそのらでおやつを食べたり飾られている絵画を堪能したりとゆっくり過ごさせていただきました。また、以前ひまわりの家で住宅改修工事の際も一日ホールをお借りしたこともあります。

浄信寺は、藤井理事長の紹介で何度かお邪魔させてもらっています。寺院では地域貢献にも力を入れられており「介護者カフェ 座談会」や「なんでも談話室」など定期的に開催されています。お寺の穏やかな雰囲気の中で、日々の介護で思うことや悩みごと困りごとを何でも話し合える場所になっています。また、介護だけでなく放課後まなびテラスの母屋で子どもたちが集まり、学び、遊び、楽しむ寺小屋空間もあり、地域に開かれた寺院を目指されています。

桜が壮大に咲く頃にまたお邪魔させていただきます。

【荒川 真理子】



“所長のこころ”

小規模多機能サービスよりみちの家 木下 万誠



足立区柳原にある「小規模多機能サービスよりみちの家」は、通いと訪問と宿泊を組み合わせ提供する介護サービスです。私は昨年 10 月によりみちの家の所長になりました。

1 つの行為で同時に二つの利益を得ることを一挙両得と言いますが、何か始める時はそれを意識して行動しています。利用者の皆さんにとってプラスか？経営にはどうか？職員の働き方にはどうか？1 つがプラスでも他にマイナスがあれば長期的に見ると長続きしないからです。何か問題が発生した時はチャンスです。問題を解決することで他にもメリットがないかを考えて行動しています。

例えば利用者の方から、「食事が飽きた」と言われたとします。よりみちの家では給食業者から食材を取り寄せ使用していますが、毎日食べているとだんだん飽きてきます。そこでいくつかの食材業者からサンプルを取り寄せる→試食→変更と進めていきますが、この時、変更することで他にいくつメリットがあるかを考えます。

例えば、取り寄せたサンプルで利用者の方たちと試食会を行えば楽しいイベントになります。この時の様子は施設のお便りにも使え、それを見て振り返れば楽しかったねとまた盛り上がります。複数の業者と交渉することで現在の食事より単価が下がることもあります。単価が下がり浮いた分の食費は別に使えます。浮いた分の食費で利用者にとっても職員にとっても楽しい手作り食事イベントの開催やカルシム強化のためのジョアの購入に充てることもできます。このように、一挙両得を意識して行動することが所長としての私の「こころ」です。

保育だより

「自由がいっぱいの学童を！」

ひよどり学童



東金町小学校内にあるひよどり学童には、1 年生 28 名、2 年生 44 名、3 年生 2 名、4 年生 1 名、計 75 名の子どもたちが毎日登所しています。

1 年生は新しい環境・友だち・遊びなど、ドキドキ、ワクワクしながら迎えた 4 月でしたが、学童生活にも少しずつ慣れ毎日「ただいま」「はやく遊びたい」、「今日のおやはなに？」と元気いっぱい帰ってきます。

2 年生以上の子どもたちは新しい仲間が入ってきた事を喜び、学童での遊びや、片づけ方、ボール遊びのルールなどを教えてくれる姿がみえています。

室内ではプラバン、ラキュー、プラレール、レゴ、アイロンビーズや折り紙におままごと、ホールでは(動く場所)けん玉やコマ、ドッチボール、大縄にサッカー等、たくさんの遊びで活気に溢れています。また、天気の良い日は広い校庭をめいっぱい使い、一輪車、サッカー、ドッチボール、鬼ごっこ、靴飛ばしや虫取りなど、自由な時間を笑顔いっぱい過ごす姿に私たちは毎日たくさんの元気をもらっています。

ひよどり学童が子どもたちにとってほっとできる、自由でたくさん遊べる、自分の思いを表現できる場所となるよう、これからも子どもたちの声に寄り添いながら自由で温かい学童を子どもたちと一緒に作っていきたいと思います。

【主任 村上 和歌子】



寄付のお礼

常日頃から当法人の社会福祉事業にご協力・ご支援いただき、感謝申し上げます。この間、貴重なご寄付を多くの方々からいただきました。

心からお礼申し上げます。



すこやか福祉会 2025 年度寄付金収入総額

25,472,371 円

施設の充実に役立つよう、大切に活用させていただきまします。高齢になっても、障がいがあっても、安心して住みなれた地域に住み続けることが可能になるよう、また「いつでもどこでも誰でも安心してサービスが受けられること」ができる介護保障の実現のために、役職員一同、これからも奮闘していく所存です。

どうぞ今後とも、今までと変わらないご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げます、お礼にかえさせていただきます。

2026 年 すこやか祭り

開催日
5月24日(日)10:30~14:00

お祭りでバザーを実施します。
ご家庭でご使用にならない食器・日用品・雑貨・趣味の品・おもちゃ・洋服・タオルなどがございましたら、ご寄付をお願いします。

量が多くて持ってこれない場合などは、車で取りに伺いますのでご連絡ください。



募 集



皆さま是非お越しください！バザー用品も募集中です！

【お問い合わせ・連絡先】

特別養護老人葛飾やすらぎの郷

東京都葛飾区新宿 3-4-10 TEL 03-5648-8250